

大雪山旭岳

車場修業

1995. 3/25～3/26

ガイド外1.5名

3/25. 雪

勇駒別温泉。(ロッジ、スタブ)に十二時過ぎ到着、昼食体験出発。ロープウェイ二本乗り すけたみ1600Mの終点に着く。食堂で休憩出発する。雪と風で視界が悪くすわりの景色は見えない。

二班にわかれて滑り出す。新雪が十センチメートル位積もつていて下の雪がかたく滑りにくい。北海道では、最近雪が降らなかつたそげだ。

ロープウェイの右側から左側に滑り降り一本目の終点に着く。ここから大勢滑るコースで一気に始発駅に着く。

二本目は 終点から右に少し登り谷コースを滑る。針葉樹林の中に入ると雪質も良く快調に滑れた。

3/26. 快晴

天気予報通り快晴でスキー日和だ。終点に着きスキーもかづ。旭岳石室に着く。スキーをリツクに着け登行を始める。先行カニ、三人が頂上めざして登っている。昨年登った十勝連峰の山がくっきり見渡すことかで、同圏の山も展望できた。1800M付近で休憩していると、頂上から卓抜で滑り降りている人を見かけた。アイゼンは持つこちかたこの前の人ステップをはずさないよう登行する。途中二、三回休み最後に金庫岩で休憩し頂上に着く。二十人位の大パーティ、個人山行の人などでにぎやかだ。記念写真を撮りスキーを着ける。大パーティは、北東の緩い斜面を滑り降りた。私は北の大斜面を1700Mまで標高差500Mの大斜面を滑る。

ここだけ新雪が残りクラフトといふらしい。フワフワの新雪ではないが、ケレンデスキーの人が多く自信のある人は、ウェーデルンで滑り降りる。私は、休みながらシティタンを入れて滑る。

1700Mより滑り降りるヒ谷があり、すかたみまで登りが大変らしい。ここからは、右谷脚の斜滑降で滑り姿見駅のレストランに着き休憩する。

ここからの降りは、右の尾根に登り、ロープウェイの左側を夏道コース、誰も滑っていないコースを四、五回全員集合を待つて滑りロープウェイ始発駅に着く。
(馬場記)

コースタイム

すかたみ出発 9:30 → 旭岳石室 10:00 → 頂上 12:30~13:00

すかたみレストラン 14:00~14:30 → 始発駅 15:00

圖一-1

